

平成26年度

第31回静岡県臨床検査精度管理調査報告会

電解質、Ca、IP

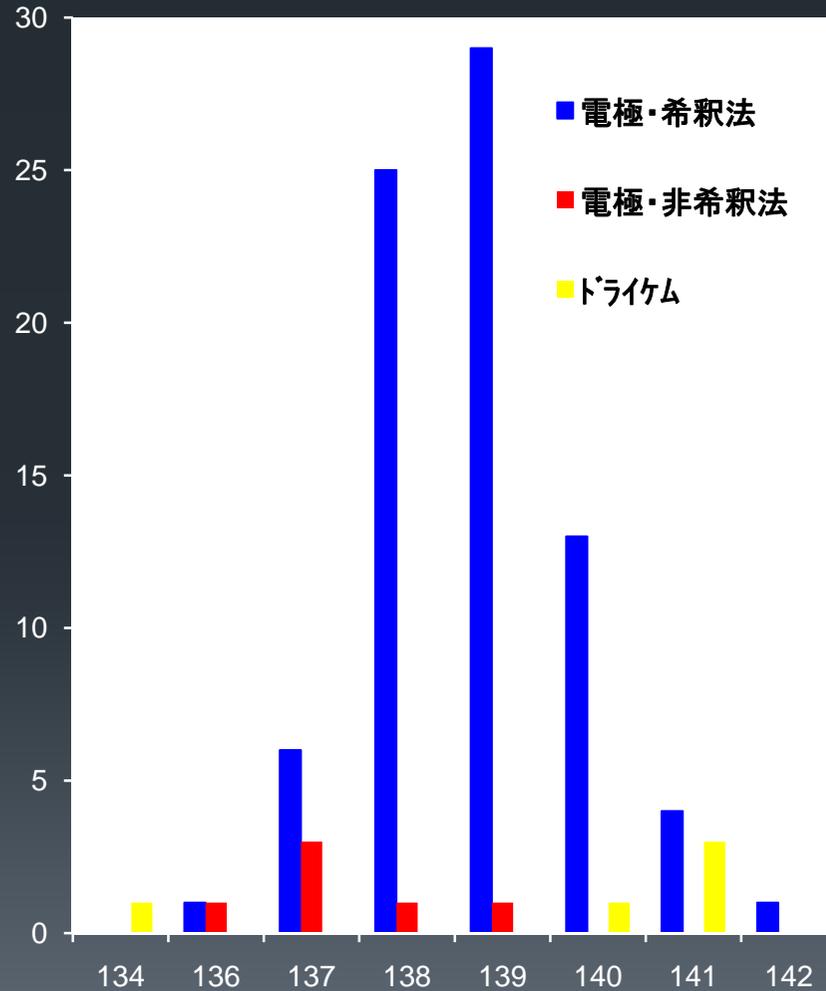
静岡済生会総合病院

渡辺 由起

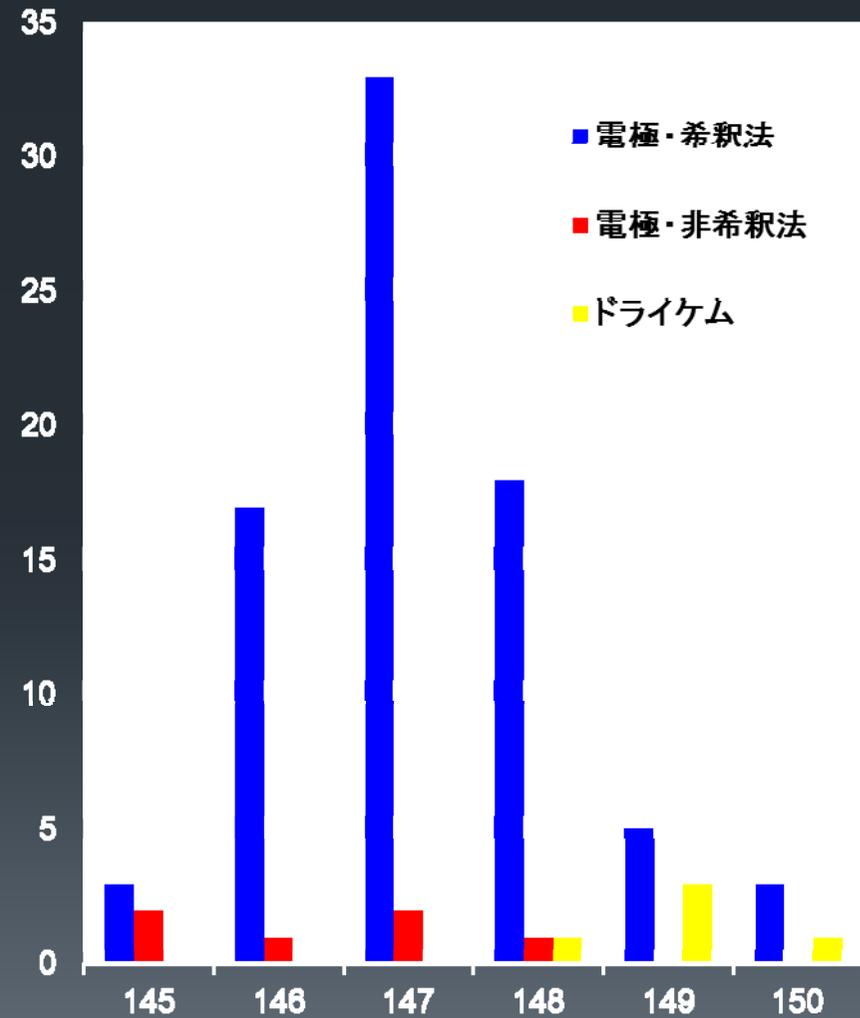
平成26年12月14日 あざれあ

Na QC106・QC306 方法別度数分布

QC106

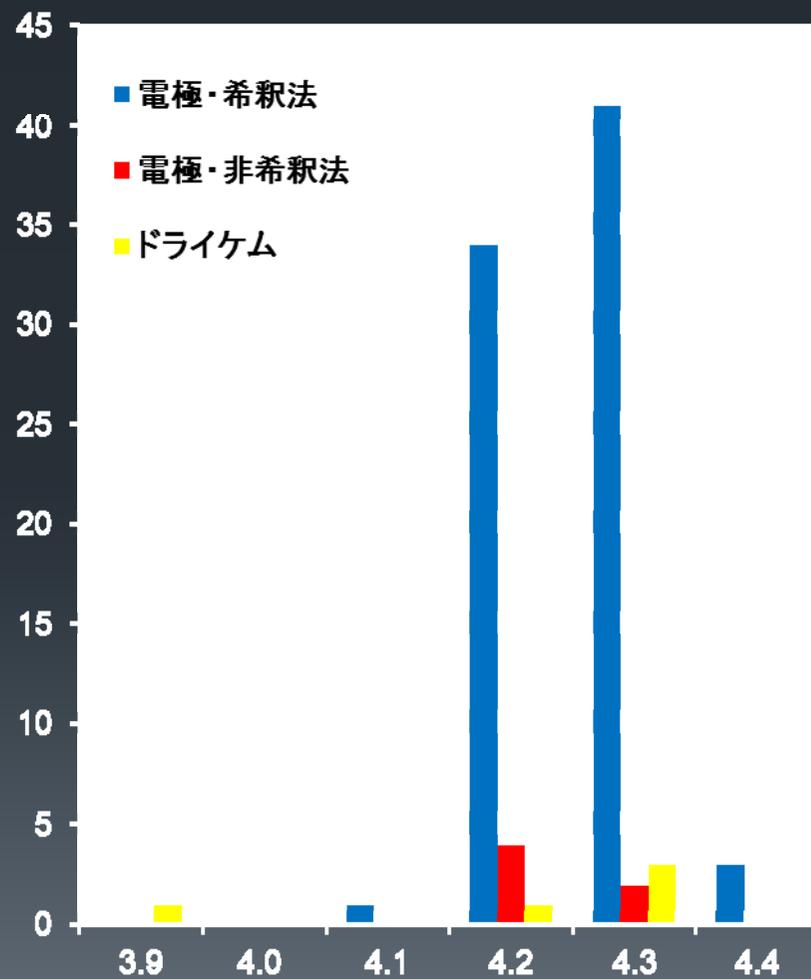


QC306

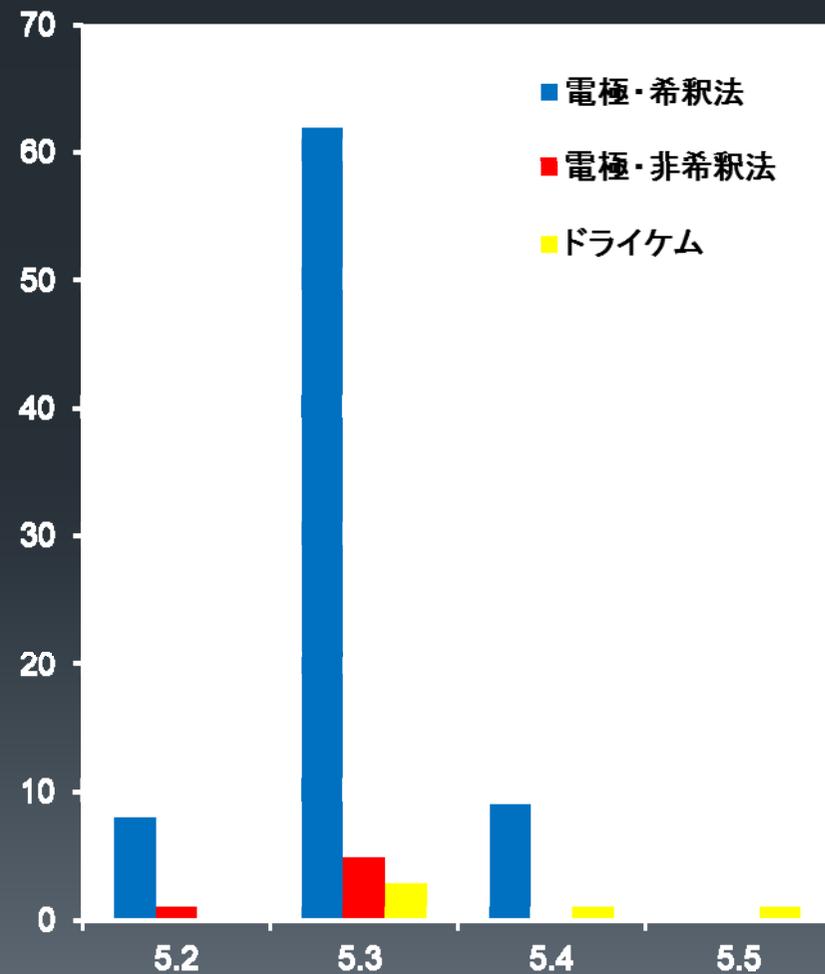


K QC106・QC306 方法別度数分布

QC106

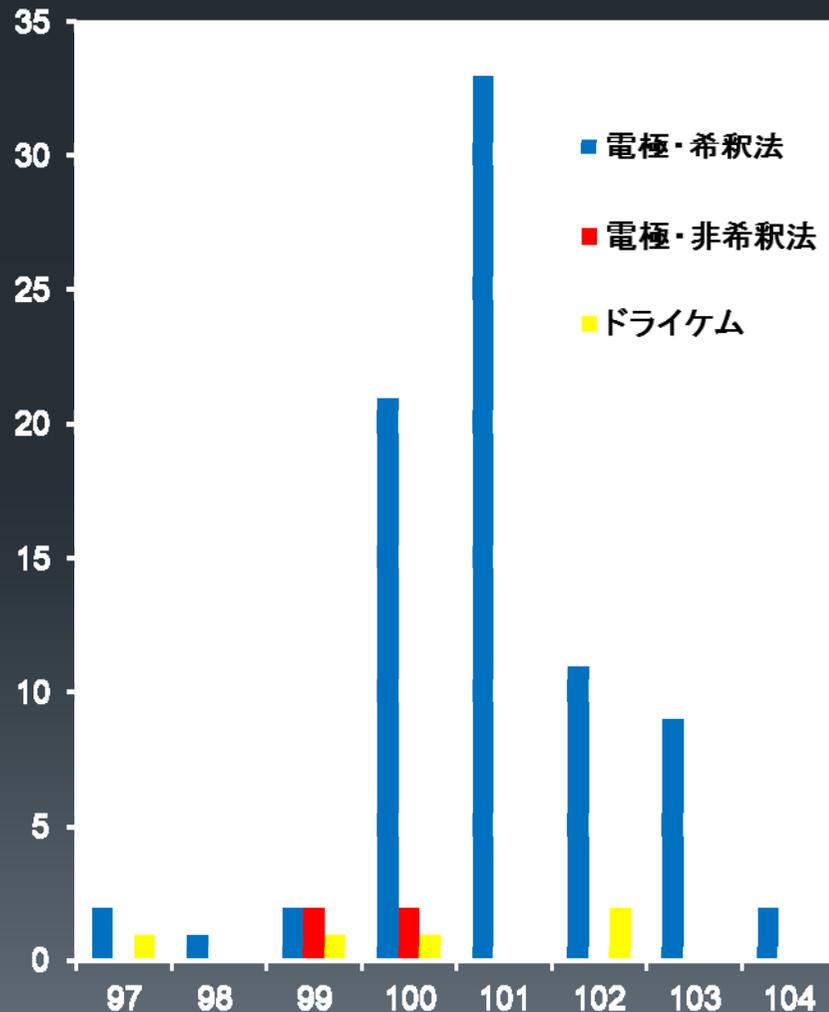


QC306

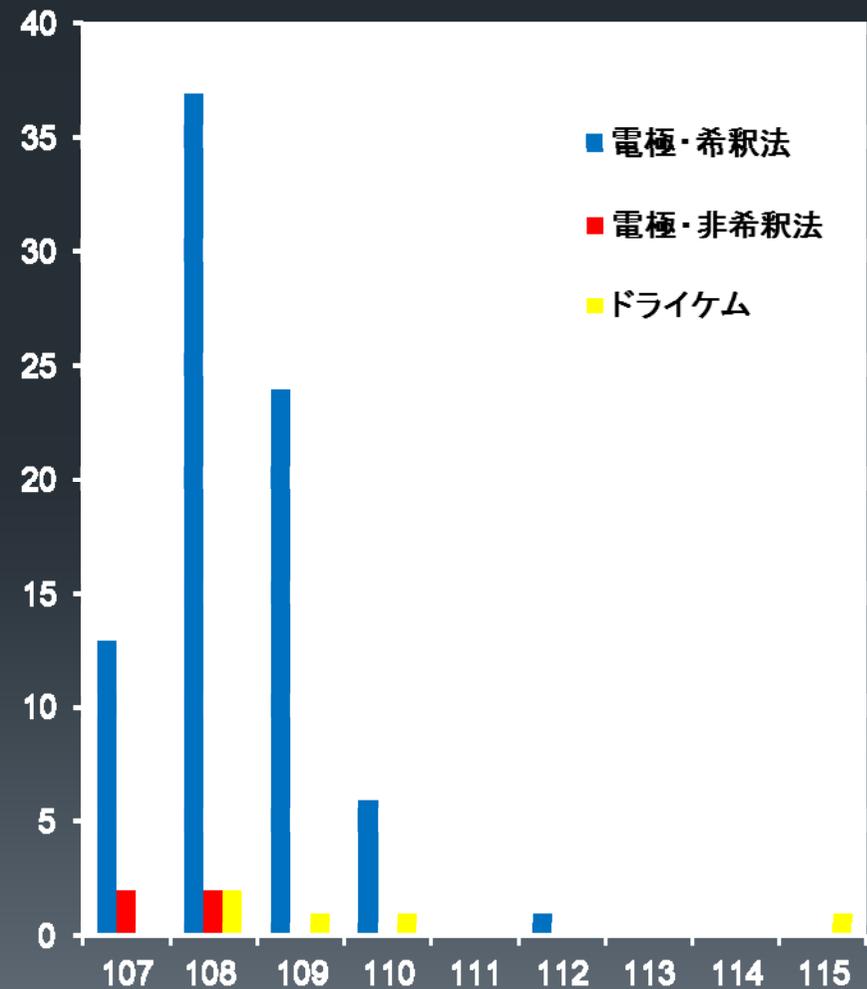


CI QC106・QC306 方法別度数分布

QC106



QC306



カルシウム QC106方法別基本統計値

	方法	N	Min	Max	Mean	SD	CV
QC 106	アルセナゾⅢ比色法	36	7.8	8.4	8.17	0.15	1.8
	オルトクレゾールフタレイン比色法	14	7.9	8.4	8.07	0.13	1.6
	酵素法	16	8.0	8.4	8.27	0.09	1.1
	メチルキシレノールブルー比色法	10	7.7	8.2	8.00	0.15	1.9
	クロロフォスフォナゾ比色Ⅲ法	6	8.2	8.5	8.37	0.15	1.8
	イオン選択電極法	1			8.30		
	基幹施設				8.17		
	ドライケム	4	7.7	8.2	7.93	0.26	3.3

カルシウム QC306方法別基本統計値

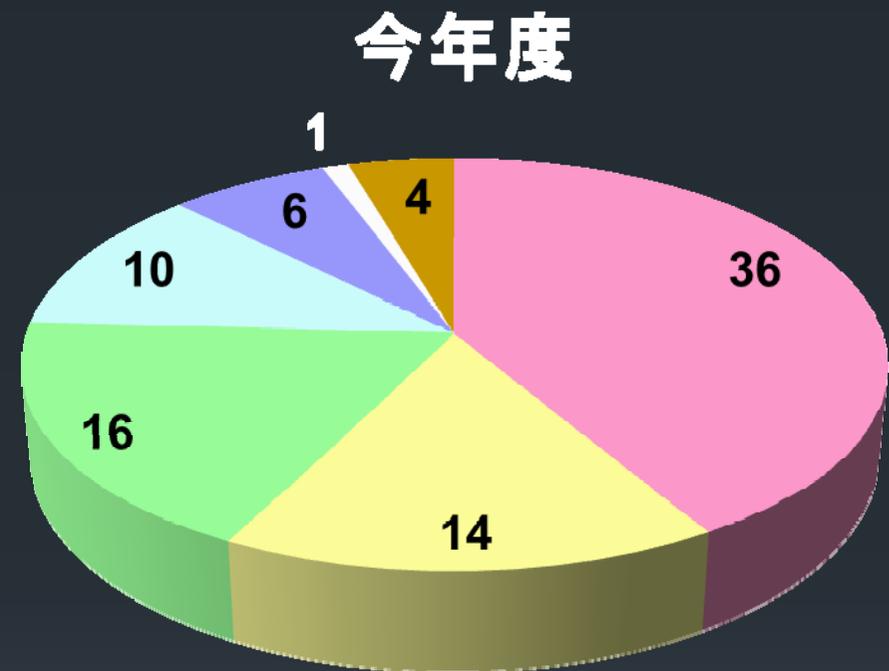
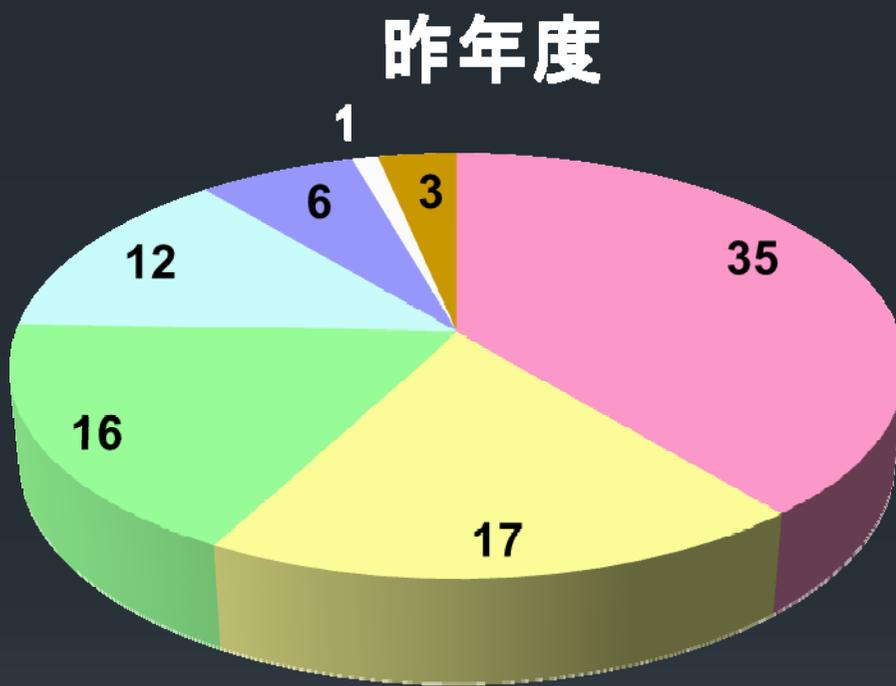
	方法	N	Min	Max	Mean	SD	CV
QC 306	アルセナゾⅢ比色法	36	9.1	9.9	9.60	0.15	1.6
	オルトクレゾールフタレイン比色法	14	9.3	9.9	9.51	0.14	1.5
	酵素法	16	9.5	9.8	9.71	0.10	1.0
	メチルキシレノールブルー比色法	10	9.1	9.6	9.42	0.15	1.6
	クロロフォスフォナゾ比色Ⅲ	6	9.5	9.9	9.72	0.15	1.5
	イオン選択電極法	1			9.60		
	基幹施設				9.60		
	ドライケム	4	9.3	9.8	8.1	0.22	2.3

カルシウム 方法別統計表

日臨技サーベイ集計より

	平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	採用数	%	採用数	%	採用数	%
o-CPCキレート比色法	571	20.1%	519	17.7%	384	12.8%
アルセナゾⅢ法	979	34.4%	1130	38.5%	1361	45.2%
MXBキレート比色法	487	17.1%	406	13.8%	336	11.2%
酵素法	570	20.0%	616	21.0%	649	21.6%
クロホスホナゾⅢ法	198	7.0%	228	7.8%	246	8.1%
イオン選択電極法	35	1.2%	36	1.2%	31	1.0%
その他の方法	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
記入ミス・未記入	4	0.1%	3	0.1%	1	0.03%

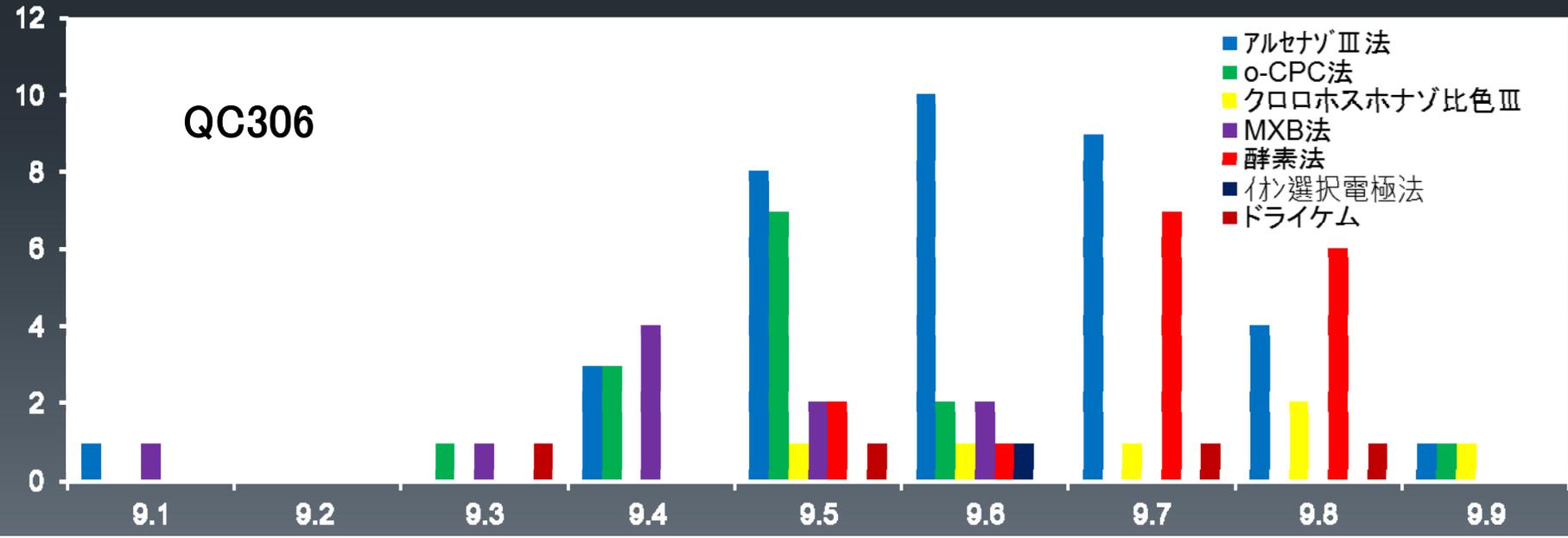
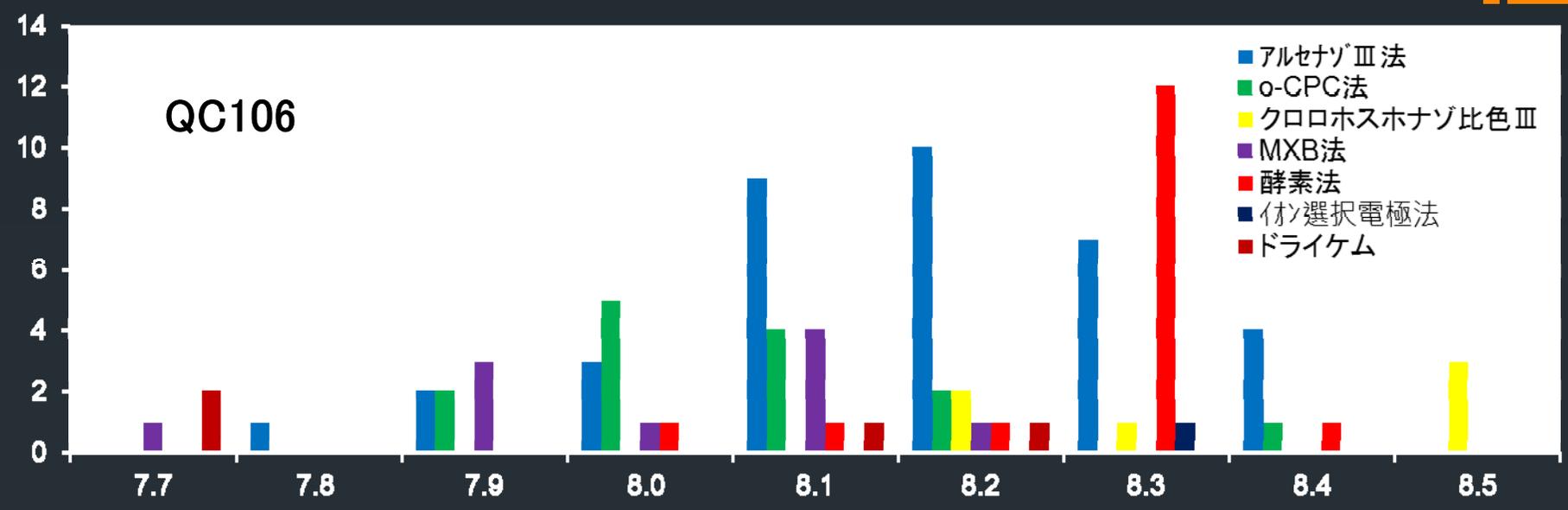
カルシウム測定法の比率



- アルセナゾ Ⅲ 比色法
- 酵素法
- クロロフォスフォナゾ 比色 Ⅲ 法
- ドライケミストリー法

- o-CPC比色法
- MXB比色法
- イオン選択電極法

カルシウム QC106・QC306方法別度数分布

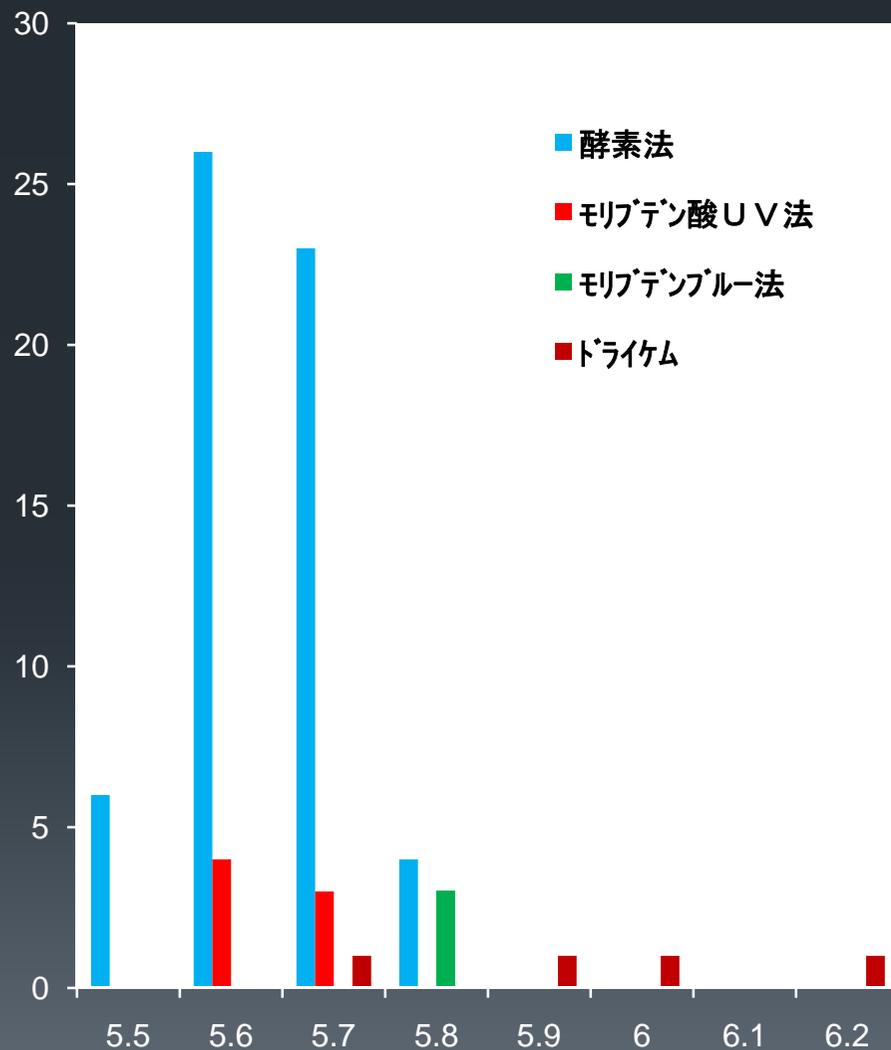


IP 方法別基本統計値

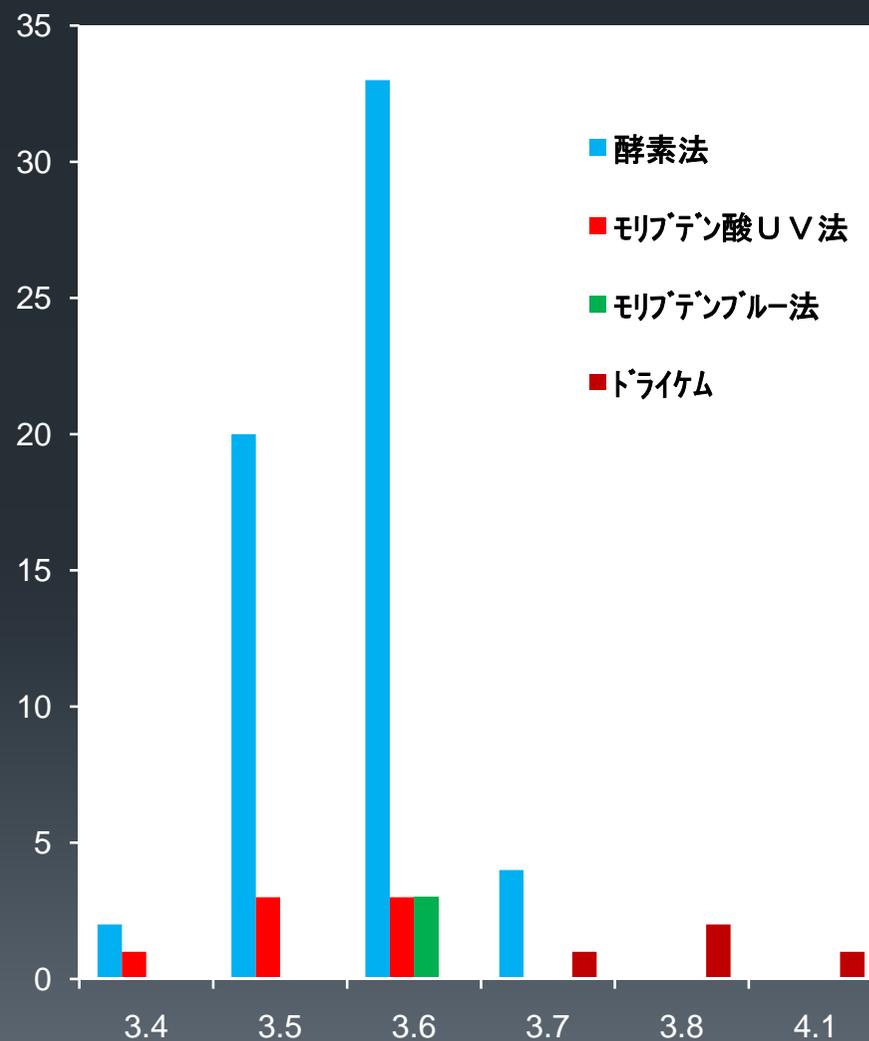
	方法	N	Min	Max	Mean	SD	CV
QC 106	酵素法	61	5.5	5.8	5.64	0.08	1.4
	モリブデン酸・UV法	7	5.6	5.7	5.64	0.05	1.0
	モリブデン酸ブルー法	3	5.8	5.8	5.80		
	基幹施設				5.68		
	ドライケム	4	5.7	6.2	5.95	0.21	3.5
QC 306	酵素法	61	3.4	3.7	3.57	0.07	1.9
	モリブデン酸・UV法	7	3.4	3.6	3.53	0.08	2.1
	モリブデン酸ブルー法	3	3.6	3.6	3.60		
	基幹施設				3.57		
	ドライケム	4	3.7	4.1	3.85	0.17	4.5

IP QC106・QC306方法別度数分布

QC106



QC306



まとめ

- ・ 電解質

NaとClでC評価があった。

- ・ カルシウム

QC106・QC306ともにC評価はなく収束していた。

- ・ 無機リン

C評価が1施設あったが、その他はA評価と良好な結果だった。